

DX Digital Transformation

DX(デジタルトランスフォーメーション)とは、ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面で良い方向に変更させることで、自治体においては、ICTを活用し、「市民の利便性向上」や「業務プロセスの再構築」を行うことです。

まちを変える 未来が変わる

☎ICT政策課 ☎・☎(582)1124 ☎(583)9444

本市は、利用者の利便性向上や申し込み時の混雑緩和、密集回避を目的に、令和3年10月に「公共施設予約システム」を導入し、利用開始から約1年6ヵ月を迎えました。

今ではひと月当たりのアクセス数が87,132件、利用件数3,439件(令和4年12月実績)と、多くの市民の皆さまに活用していただいています。システム導入以前から公共施設を利用している人のインタビューや「利用者からのよくある問い合わせ」などを紹介します。

利用者インタビュー 市民ボランティア「GAG」の鹿島 真次さん



予約システムの
空き状況画面

私は「GAG」のPCグループで施設予約を担当しています。

このシステムが導入される前は、毎月1日になると市内公共施設では予約をしたい団体の行列ができていました。

「GAG」は市民交流センター(さんさん守山)を定期的に利用する年間登録団体なので、新規予約ほどではありませんが、何かの都合で活動日が変更になった時などは大変でした。

システムは、コロナ禍の密集回避と利用者の利便性の向上を図るために導入されたと聞いています。私はタブレットを使っていますが、空き状況は一目で分かるし、抽選も自動です。私事ですが家族の施設予約担当でもあるので、とても楽になりました。

「GAG」のPCグループは、10年前から市民交流センターで週に1度、PCやスマホ、

タブレットなどの困りごとについて相談を受ける「パソコンおたずね室」を開催しています。

「公共施設予約システム」導入当初には、市が市民交流センター利用者向けに開催したシステム利用講習会に協力し、デジタル端末が苦手な人にもスムーズに利用いただけるようにサポートを行いました。



「GAG」のPCグループの皆さん
(後列左から3番目が鹿島さん)

公共施設予約システムをご利用ください

対象施設

守山町公園テニスコート、立入河川公園、駅前東口スポーツ広場(3月31日(金)で貸出終了)、市民運動公園、市民体育館、ビッグレイク、各公民館、地域総合センター、エルセンター、市民交流センター、もりやまエコパーク交流拠点施設、美崎公園、あまが池プラザ、うの家、大庄屋諏訪家屋敷、市立図書館、市民ホール(一部)

【よくあるお問い合わせ】

- Q 窓口に予約用パソコンはありますか？
 A 施設によって異なりますので、各施設へお問い合わせください。
 ※受付時間はホームページなどをご覧ください。
- Q パスワードを忘れてしまったらどうしたらよいですか？
 A 公共施設予約システムからご自身で仮パスワードの発行が可能です。不明な点があれば、各施設へお問い合わせください。
- Q 団体の代表者が代わったら、登録番号を再取得しなければなりませんか？
 A 再取得の必要はありません。代表者の交代を各施設へ届け出すれば、登録番号の引き継ぎを行います。



ホームページ



このバナーをクリック